

高知健康科学大学
健康科学部 リハビリテーション学科
理学療法学専攻・作業療法学専攻
教育・研究業績報告
<2025年>

1. 書籍

- 1) 大宮口英樹：Part 5 司法・触法障害者への支援 3.司法領域における作業療法. 大嶋伸雄(編集)社会作業療法インセプション. クリエイツかもがわ (2025年8月)
- 2) 坪井義夫・宮口英樹 監修：ニュースタンダードで築く パーキンソン病の作業療法. 共同医書出版 (2025年11月)

2. 学術論文

- 1) 大嶋伸雄, 高橋章朗, 宮口英樹, 松田壮史, 森島 肇：サラリーマンのうつ予防に必要なリベラルアーツ教育と生活セルフ・マネジメント. 認知療法研究18(1)：20-21, 2025年3月
- 2) 竹林秀晃, 滝本幸治, 渡邊家泰, 池本祐貴：加齢に対する遠心性収縮トレーニングの必要性. 理学療法ジャーナル59(2)：164-170, 2025年2月. DOI: <https://doi.org/10.11477/mf.091505520590020164>
- 3) 川村博文, 宮本謙三, 壬生 彰, 吉川義之：理学療法士の社会進出に関する国際動向. 理学療法ジャーナル59：251-254, 2025年2月. DOI: <https://doi.org/10.11477/mf.091505520590020251>
- 4) 宮口英樹：Wellbeingの概念とその影響要因について. 健康とリハビリテーション科学1：1-6, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_1
- 5) 川村博文, 宮本謙三, 竹林秀晃, 榎 勇人, 岡部孝生, 宮本祥子, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰, 宅間豊, 井上佳和, 鶴見隆正：日本のパワーハラスメントの実態からみた理学療法士教育の展望. 健康とリハビリテーション科学1：7-16, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_7
- 6) 竹林秀晃, 池本祐貴, 滝本幸治, 稲富惇一, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰, 榎 勇人, 川村博文, 宮本謙三：足部筋力調節能力と立位姿勢制御能力の関係－線形・非線形指標を用いた解析－. 健康とリハビリテーション科学1：17-24, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_17
- 7) 榎 勇人, 竹林秀晃, 川村博文, 岡部孝生, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰：歩行における重心の滑らかさと下肢関節トルクの滑らかさの関連性－躍度最小評価関数とトルク変化最小評価関数を用いた検討－. 健康とリハビリテーション科学1：25-31, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_25
- 8) 奥田教宏, 竹林秀晃, 川村博文, 榎 勇人, 近藤 寛, 渡邊家泰, 滝本幸治, 大迫洋治：トレーニング肢位の違いによる大腿四頭筋セッティングの筋活動特性. 健康とリハビリテーション科学1：33-38, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_33
- 9) 稲富惇一, 岩井 萌, 北村優成, 仲村佳奈子, 楠本泰士：Exergamingが子どものバランス能力に与える影響－デジリハを用いた前後比較研究－. 健康とリハビリテーション科学1：39-45, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_39
- 10) 岩井 萌, 稲富惇一：発達性協調運動症児のホームプログラムを主軸においた作業療法介入－短縄跳び獲得に向けて－. 健康とリハビリテーション科学1：47-52, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_47

- 11) 畑田早苗, 河野 誠, 竹上寿彦, 柏原謙造, 澤田 健: 統合失調症患者の語りの効果について—自己イメージとアイデンティティの検討—. 健康とリハビリテーション科学1: 53-58, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_53
- 12) 近藤 寛, 芝岡美月, 竹林秀晃, 榎 勇人, 川村博文, 奥田教宏, 渡邊家泰: 健康若年成人における二重課題に影響する要因—Walking stroop car petと4色足踏みラダーについて—. 健康とリハビリテーション科学1: 59-66, 2025年3月. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_59
- 13) 竹林秀晃, 武政穂乃実, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰, 稲富惇一, 榎 勇人, 川村 博文, 滝本幸治, 池本祐貴: 速度変化条件におけるタイミング一致課題の特性—静的・動的課題との比較—. 四国理学療法士学会誌 46: 40-41, 2025年3月
- 14) 榎 勇人, 芥川知彰, 石田健司, 竹林秀晃, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰: 高齢者における床反力鉛直成分の2峰性の有無が2年後の脊柱角度や歩行の変化に及ぼす影響について. 四国理学療法士学会誌 46: 44-45, 2025年3月
- 15) 奥田教宏, 中村実夢, 竹林秀晃, 渡邊家泰, 近藤 寛, 川村博文, 榎 勇人, 大迫洋治: 動機付けの違いによる疼痛閾値の変化. 四国理学療法士学会誌 46: 46-47, 2025年3月
- 16) 近藤葉平, 榎 勇人, 石川 淳: うつ状態の有無と歩行自己観察後の意欲や歩行速度の変化—情動面と自己評価との関連性に着目して—. 四国理学療法士学会誌 46: 48-49, 2025年3月
- 17) 池本祐貴, 木下裕矢, 小笠原圭吾, 笹岡正弘, 志賀 舞, 竹林秀晃: 最大歩行速度は歩行予備能よりも過大評価バイアスを回避して高齢者の施設内歩行自立を予測する—立ち上がりパワーと組み合わせたブートストラップ・ロジスティック回帰分析の検討—. 四国理学療法士学会誌 46: 108-109, 2025年3月
- 18) 木村 和樹, 近藤 寛, 神林幸生: 若年者における健康増進の課題. 理療54(3): 23-28, 2025年5月
- 19) Koji Takimoto, Hideaki Takebayashi, Hiroshi Kondo, Koji Ikeda: Association between muscle quality assessed by the 5-repetition sit-to-stand test and falls in community dwelling older adults in Japan: A cross-sectional study. *Geriatrics* 10(3), 78, 2025. Jun 7. DOI: https://doi.org/10.82625/hearehasci.1.0_5310.3390/geriatrics10030078
- 20) Junichi Inatomi, Ieyasu Watanabe, Yuki Ikemoto, Hideaki Takebayashi: Normative Values and Factors Affecting the Pediatric Functional Reach Test in Japanese Children Aged 3–6 Years: A Cross-Sectional Study. *Phys Occup Ther Pediatr* 45(6): 1043-1055, 2025. Jul 23. DOI: <https://doi.org/10.1080/01942638.2025.2535344>
- 21) 稲富惇一, 桂 雅俊, 安岡希和, 萩原賢二, 箭野 豊, 畑田早苗, 片岡聡子: 生活行為向上マネジメントシートを用いた臨床実習における教育効果—KH Coder による計量テキスト分析を用いた調査研究—. 高知県作業療法 3: 45-51, 2025年8月
- 22) 榎 勇人: 連載 車椅子・歩行補助具の選び方・第3回 成人の歩行器と杖の選び方. 理学療法ジャーナル59(9): 1111-1115, 2025年9月. DOI: <https://doi.org/10.11477/mf.091505520590091111>
- 23) Tadayuki Iida, Maria Akane, Mayu Nakata, Chinami Ishizuki, Ruriko Miyashita, Asami Nishiguchi, Nariaki Hitotsubashi, Takumi Sakamoto, Shuhei Kaneko, Hideki Miyaguchi: Effects of a Dart Game Intervention in Community-Dwelling Older Adults with Suspected Mild Dementia: An Exploratory Study Using the Japanese Version of the Montreal Cognitive Assessment. *Cureus* 17(8): e90873, 2025, Aug 24. DOI: <https://doi.org/10.7759/cureus.90873>
- 24) Katsuhiko Arihisa, Hideki Miyaguchi, Tomoko Ohura, Chinami Ishizuki, Ryohei Kishita, Wataru Matsushita: Discrepancy Between Gaze Fixation and Risk Perception in Fall Risk Scenarios Among Healthcare Professionals and Students. *Cureus* 17(9): e93091, 2025. Sep 24. DOI: <https://doi.org/10.7759/cureus.93091>

3. 学会発表

- 1) 近藤 寛, 竹林秀晃, 川村博文, 榎 勇人, 奥田教宏: 軽度認知障害の早期評価を目指した二重課題歩行の有用性と課題別分析. 第38回高知県理学療法学会 (高知, 3月2日, 2025年3月2日)
- 2) 奥田教宏, 竹林秀晃, 稲富惇一, 桂 雅俊, 渡邊家泰, 近藤 寛, 川村博文, 榎 勇人, 大迫洋治: 痛みに対する地域公開講座の実施報告 - 音楽・軽負荷運動の効果も含めて -. 第38回高知県理学療法学会 (高知, 2025年3月2日)
- 3) 門脇一弘, 安村広之, 渡邊家泰, 高芝 潤, 森岡 周: 半側空間無視患者における@Attentionを用いた注意とADLとの関係性. 第38回高知県理学療法学会 (高知県, 3月2日, 2025年3月2日)
- 4) 北代堅太郎, 高芝 潤, 安村広之, 渡邊家泰: 脊損患者に対するロボット補助歩行訓練の導入. 第38回高知県理学療法学会 (高知, 3月2日, 2025年3月2日)
- 5) Mutsuo Taniguchi, Yoshihiro Murata, Masahiro Yamaguchi and Hideto Kaba: A role for vasopressin in reciprocal synaptic transmission in the mouse accessory olfactory bulb: effects of V1a receptor agonist on the voltage-activated Ca^{2+} currents recorded from mitral cells. 第102回日本生理学会大会 (千葉, 2025年3月17日~19日)
- 6) Hirobumi Kawamura, Takahiro Okuda, Takao Okabe, Hiroshi Kondo, Hideaki Takebayashi, Akira Mibu, Morihiro Tsujishita: Effects of transcutaneous electrical nerve stimulation to the same dermatome of the limb contralateral to the assumed pain site. World Physiotherapy Congress 2025 (Tokyo, Japan, 29-31 May, 2025)
- 7) Koji Takimoto, Hideaki Takebayashi, Hiroshi Kondo, Hiromi Sasano, Koji Ikeda: Association of Social Participation with Physical Frailty, Sarcopenia, and Motoric Cognitive Risk Syndrome in the Elderly in Japan. World Physiotherapy Congress 2025 (Tokyo, Japan, 29-31 May, 2025)
- 8) Hideaki Takebayashi, Koji Takimoto, Takahiro Okuda, Junichi Inatomi, Hiroshi Kondo, Ieyasu Watanabe, Hirobumi Kawamura, Kenzo Miyamoto: Effects on motor control in a target tracking task of decoding self-other action. World Physiotherapy Congress 2025 (Tokyo, Japan, 29-31 May, 2025)
- 9) Takahiro Okuda, Mimu Nakamura, Hirobumi Kawamura, Hideaki Takebayashi, Ieyasu Watanabe, Hiroshi Kondo, Hayato Enoki, Yoji Osako: Different ways of giving feedback influence on pain threshold after exercise. World Physiotherapy Congress 2025 (Tokyo, Japan, 29-31 May, 2025)
- 10) 榎 勇人: 地域高齢者におけるJerk Indexを用いた歩行の滑らかさの評価. 第58回中国四国リハビリテーション医学研究会 (高知, 2025年7月13日)
- 11) 畑田早苗: 音楽の活用が社会性や健康に与える効果について - 吹奏楽実施時のフロー状態と社会性 -. 第28回日本臨床脳神経外科学会 (高知, 2025年7月19日)
- 12) Mutsuo Taniguchi, Yoshihiro Murata, Masahiro Yamaguchi, Hideto Kaba: Suppression of the glutamatergic transmission in the mouse accessory olfactory bulb by the vasopressin 1a receptor through inhibition of voltage-activated Ca^{2+} currents. 第48回日本神経科学大会 (新潟, 2025年7月24日~27日)
- 13) 谷口睦男, 村田芳博, 清水翔吾, 山口正洋, 榎 秀人: マウス副嗅球樹状突起間抑制性シナプス伝達のバソプレシン1a受容体を介した制御 - 僧帽細胞に生じる Ca^{2+} 電流の修飾 -. 日本味と匂学会第59回大会 (大阪, 2025年9月8日~9月10日)
- 14) 稲富惇一, 渡邊家泰, 池本祐貴, 竹林秀晃: 日本人の子ども向けFunctional Reach Testの作成と基準値の設定. 第34回四国作業療法学会 (愛媛, 2025年9月13日~14日)
- 15) 岩井 萌, 北村優成, 稲富惇一: 発達性協調運動症児の短縄跳び動作獲得に向けて - 動作の細分化とホームプログラムを実施した2症例 -. 第34回四国作業療法学会 (愛媛, 2025年9月13日~14日)
- 16) 住江知昭, 稲富惇一, 桂 雅俊: 自宅退院後引きこもり傾向であった成人期胸髄損傷患者に対するQOL向上に着目した介入. 第34回四国作業療法学会 (愛媛, 2025年9月13日~14日)

- 17) 萩原賢二, 川添あづみ, 山本野乃, 緒方裕一郎: 転倒リスク判定における身体認識誤差の有用性および自己感との相関性に関する予備的研究. 第34回四国作業療法学会 (愛媛, 2025年9月13日~14日)
- 18) 畑田早苗: 映画 (ショートムービー) 鑑賞後のディスカッションから広がる思考, 共感性. 第34回四国作業療法学会 (愛媛, 2025年9月13日~14日)
- 19) 下村理夏, 稲富惇一, 山中京子: 本人の興味や関心が高い活動を利用した視覚探索課題により食事における左半側空間無視が改善した症例. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 20) 樋口将也, 横内克之, 森 一起, 森本一洋, 稲富惇一: 脳梗塞後の廃用に対してトイレ動作の獲得を目標に介入し自宅退院へ至った症例. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 21) 山口和華, 稲富惇一: Pusher症状に対する視覚フィードバックを活用し座位・更衣動作が改善した一症例. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 22) 濱田佳実, 山本成子, 倉持裕之, 稲富惇一: 箸で食べられるようになりたいという主訴に対して操作性と疲労度に着目した介入. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 23) 岩井 萌, 稲富惇一: 発達障害を有する不登校児に対して生活習慣を見直すことで登校に至った症例. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 24) 北村優成, 福田裕美子, 稲富惇一: 食事に時間が掛かっている男児に対しCO-OPアプローチにて時間短縮が図れた事例. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 25) 稲富惇一, 渡邊家泰, 池本祐貴, 竹林秀晃: こども用Functional Reach Testの予測式の作成. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 26) 桂 雅俊, 稲富惇一, 萩原賢二, 箭野 豊, 片岡聡子: 本校における生活行為向上マネジメントを活用した事例報告書の現状と課題. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 27) 住江知昭, 稲富惇一, 桂 雅俊: エーラスダンロス症候群患者への介入-趣味活動を再開し主体性が増加した事例-. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 28) 箭野 豊, 稲富惇一, 山口正洋: 匂いが上肢運動筋の筋間コヒーレンスに与える影響-嗅覚運動系の神経基盤について-. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 29) 萩原賢二, 桂 雅俊, 北村優成, 石川伶人, 坂本和弥: 高知県大豊町における一般介護予防事業「ハツラツ」の取り組み-身体機能における効果検証-. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 30) 内田智子, 片岡聡子: 半構造化面接による若年脳卒中患者の育児に関する質的研究-困りごとの解決とリハビリテーション内容の育児への影響-. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 31) 中岡和代, 原田 瞬, 丹葉寛之, 石附智奈美, 東 泰弘: 作業療法士による認定こども園3歳児クラスへのコンサルテーション. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 32) 木下亮平, 大浦智子, 有久勝彦, 石附智奈美, 宮口英樹: 作業療法士とケアワーカーの転倒リスク予測能力の比較検証. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 33) 大浦智子, 有久勝彦, 木下亮平, 宮口英樹: 介護職員のリスク認知, ストレス, 仕事パフォーマンスとの関連. 第59回日本作業療法学会 (香川, 2025年11月7日~9日)
- 34) 竹林秀晃, 池本祐貴, 滝本幸治, 稲富惇一, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰, 榎 勇人, 川村博文, 宮本謙三: サンプルエントロピーに着目した筋力調節特性-負荷強度の影響-. 第95回日本体力医学会中国四国地方会 (島根, 2025年11月22日~23日)
- 35) 渡邊家泰, 近藤 寛, 竹林秀晃, 榎 勇人, 槇尾 晋: フルマラソン完走経験者と未経験者における運動実施状況と身体機能の比較. 第12回日本スポーツ理学療法学会学術大会 (北海道, 2025年11月29~30日)

- 36) 奥田教宏, 山岡愛理, 竹林秀晃, 川村博文, 近藤 寛, 榎 勇人, 岡部孝生, 大迫洋治: ストレス画像によるSTAI (State-Trait Anxiety Inventory) の反応性. 第54回四国理学療法学会 (香川, 2025年11月29日~30日)
- 37) 竹林秀晃, 池本祐貴, 滝本幸治, 稲富惇一, 奥田教宏, 近藤 寛, 渡邊家泰, 榎 勇人, 川村博文, 宮本謙三: 視標追従課題を用いた筋力調節能力の多面的評価. 第54回四国理学療法学会 (香川, 2025年11月29日~30日)
- 38) 近藤葉平, 榎 勇人, 伊勢斐斗, 川崎元敬: 脛骨高原骨折術後の疼痛と膝関節可動域制限に対して神経生理学的教育が奏効した一症例. 第54回四国理学療法学会 (香川, 2025年11月29日~30日)
- 39) 竹林秀晃, 浜田奈穂美, 敷地雄一, 近藤 寛, 桂 雅俊, 宮本謙三, 眞明 将: 地域在住高齢者の津波避難能力向上を目指す「防災リハ教室」の取り組みー高知県四万十町における活動報告ー. 第4回日本老年療法学会 (東京, 2025年12月6日~7日)
- 40) 滝本幸治, 竹林秀晃, 近藤 寛, 笹野弘美, 池田耕二: 質的比較分析 (QCA) による転倒発生条件の抽出の試みー簡便なスクリーニング手法の提案ー. 第4回日本老年療法学会 (東京, 2025年12月6日~7日)
- 41) 池本祐貴, 木下裕矢, 志賀 舞, 武内 紳, 宮野伊知郎, 滝本幸治, 竹林秀晃: 視標追従課題を用いた筋力調節能力の多面的評価. 第4回日本老年療法学会 (東京, 2025年12月6日~7日)

4. 招待講演・シンポジウム・研修会

- 1) 石附智奈美: 校内研修会「コグトレ課題による事例検討」. 広島県立安西高校 (広島, 2025年1月6日)
- 2) 石附智奈美: 校内研修会「コグトレの概要」. 広島工業大学高等学校 (広島, 2025年1月7日)
- 3) 片岡聡子: 香川県作業療法学会 特別講演「新時代に対応する作業療法士~我々が備えておくべきチカラ~」香川県作業療法士会 (香川, 2025年1月19日)
- 4) 桂 雅俊: いきいきセカンド☆ライフ講座「頭と体を鍛えて、元気な“幸 (高) 齢者”を目指しましょう」. 高知市文化振興事業団 (高知, 2025年1月21日)
- 5) 片岡聡子: セミナー「ワークライフバランスとセラピストのキャリア形成」. 愛媛県作業療法学会 (愛媛, 2026年1月25日)
- 6) 石附智奈美: シンポジウム「司法領域の視点と職種の役割」シンポジスト「出所支援の経験から」, 広島県作業療法士会司法領域研修会 (広島, 2025年1月25日)
- 7) 宮口英樹: 第10回ココプラサロン (特別版) 「人生100年時代 ウェルビーイングへの取り組み」. 高知県産学官民連携協議会 (高知, 2025年2月18日)
- 8) 石附智奈美: 研修会「コグトレ~身体面、学習面、社会面で困っている子どもへの包括的支援~」, 久留米市教育センター特別支援教育夏期講座 (オンライン (録画), 2025年2月20日)
- 9) 石附智奈美: 校内研修会「多様な子どもたちの「生きずらさ」を理解し、共に成長する学校づくり~発達障害・境界知能の子どもたちへの支援~」. 近畿大学附属広島高等学校中学校 (広島, 2025年2月28日)
- 10) 石附智奈美: 教育講演「リスクコミュニケーションとコグトレ」, 第2回作業療法と生活リスクコミュニケーション学会学術大会 (大阪, 2025年3月2日)
- 11) 石附智奈美: 教育講演「ペアレントトレーニングの実践とコツ」, 第11回日本小児診療多職種学会 (広島, 2025年3月9日)
- 12) 桂 雅俊: 高知セカンドライフ友の会 リフレッシュ講座「頭と体を鍛えて、元気な“幸 (高) 齢者”を目指しましょう」. 高知県社会福祉協議会 (高知, 2025年6月10日)

- 13) 椛 秀人：特別講演 個体認識・記憶を司る社会脳の研究ーそして共同研究者との歩みー. 第94回日本体力医学会中国四国地方会（高知，2025年6月28日）
- 14) 宮口英樹：特別講演1 脳卒中患者の内観とリハビリテーションの効果ー脳出血の経験から分かったことー. 第28回日本臨床脳神経外科学会（高知，2025年7月19日）
- 15) 桂 雅俊：「MTDLP教育を理解する教員研修 MTDLP講義・演習の実際；MTDLPを活用した学内教育と臨床実習での取り組み」. （一社）日本作業療法士協会（Web，2025年7月27日）
- 16) 石附智奈美：研修会「発達的に特徴のある児童生徒の様々な不適応な行動の背景にある原因と対応」. 第2回香南市特別支援教育支援員等研修会（香南市，2025年8月27日）
- 17) 石附智奈美：研修会「コグトレの作業療法領域における応用可能性」. 鳥根県作業療法士会専門部精神科作業療法チーム研修会（松江市，2025年8月30日）
- 18) 桂 雅俊：抄録の書き方、はじめての学会の楽しみ方. 高知県作業療法士会 令和7年度 学術研修会，（高知，2025年8月31日）
- 19) 箭野 豊：セミナー④ 臨床が拓く研究とAIの可能性. 第34回四国作業療法学会（愛媛，2025年9月13日）
- 20) 桂 雅俊：セミナー⑥～MTDLPー養成教育での活用と卒後の実践に向けた取り組みー. 第34回四国作業療法学会（愛媛，2025年9月14日）
- 21) 奥田教宏：第3回ココプラサロ「腰痛の原因と職場における改善方法」. 高知県産学官民連携センター（高知，2025年9月22日）
- 22) 片岡聡子：ワークライフバランスとセラピストのキャリア形成. だいいちリハビリテーション病院院内研修会（高知，2025年10月11日）
- 23) 片岡聡子：全作業療法士のための倫理研修～グループワークで考える倫理案件、実践編～. 栃木県作業療法士会倫理研修会（オンライン，2025年10月27日）
- 24) 石附智奈美：研修会「自閉症スペクトラム症についての理解と支援」. NPO法人エス・アイ・エス研究会（広島，2025年9月20日）
- 25) 石附智奈美：特別講演「気になる子どもと家族への支援の在り方」. 第67回安芸地区学校保健大会（広島，2025年10月9日）
- 26) 岡部孝生：運動器系体表解剖ハンズオンセミナー「セッションⅢ. 大腿部前面の骨と筋」. 第30回日本基礎理学療法学会学術大会（大分，2025年10月18日）
- 27) 岡部孝生：運動器系体表解剖ハンズオンセミナー「セッションⅣ. 大腿部後面の骨と筋」. 第30回日本基礎理学療法学会学術大会（大分，2025年10月18日）
- 28) 近藤 寛：～がん薬物療法における支持療法と緩和ケア(インテンシブコース)～「がんのリハビリテーション」. がん医療における支持療法を担う地域がん専門医療人育成コース（南国市，2025年10月19日）
- 29) 石附智奈美：講演会「親も子ども”できる”を感じられるペアレントトレーニング～子どもを理解し、子どもの意欲や自信を育むメソッド～」. 子ども発達支援センター啓発講演会（福山市，2025年10月23日）
- 30) 片岡聡子：令和7年度中堅教諭等資質向上研修「共通課題研修Ⅳ」ウェルビーイングな人生を生きるためのワークライフバランス. 高知県教育センター（オンライン，2025年12月2日）
- 31) 岡部孝生：膝関節疾患に活かす触察技術～評価や治療に自信を持つために～. 兵庫県理学療法士会研修部（兵庫，2025年12月14日）
- 32) 岡部孝生：いきいきセカンド☆ライフ講座「ウォーキングのコツと健康寿命」. 高知市文化振興事業団（高知，2025年12月17日）

- 33) 宮口英樹：特別講演Ⅲ 脳卒中体験者がセラピストに伝えたい臨床のエッセンスー体験してはじめて分かった脳の働きー。第21回鳥取県作業療法学会（鳥取，2025年12月21日）
- 34) 石附智奈美：市民公開講座 子育てがちょっと楽になる発達支援のヒント。第21回鳥取県作業療法学会（鳥取，2025年12月21日）

5. 学術貢献活動：座長・司会，学会運営など

- 1) 桂 雅俊：司会「教員と実習指導者のためのMTDLP教育法②」。 （一社）日本作業療法士協会（Web, 2025年1月26日）
- 2) 桂 雅俊：座長 一般演題 セッションⅡ。第18回高知県作業療法学会（高知，2025年2月1日）
- 3) 榎 勇人：座長 一般演題2 運動器系。第38回高知県理学療法学会（高知，2025年3月2日）
- 4) 石附智奈美：座長 一般演題Ⅲ。第13回日本発達系作業療法学会（東京，2025年3月16日）
- 5) 竹林秀晃：当番幹事，近藤 寛：事務局長，第94回日本体力医学会中国四国地方会（本学，2025年6月28日，29日）
- 6) 竹林秀晃：司会 特別講演 个体認識・記憶を司る社会脳の研究ーそして共同研究者との歩みー，講師：椛 秀人。第94回日本体力医学会中国四国地方会（本学，2025年6月28日）
- 7) 榎 勇人：座長 研究会2 。第58回中国四国リハビリテーション医学研究会（高知，2025年7月13日）
- 8) 竹林秀晃：座長 一般口演 1-5-5 装具・ロボット。第28回日本臨床脳神経外科学会（高知，2025年7月19日）
- 9) 稲富惇一：座長 特別講演② 作業療法は進化する：あなたが創る“次のOccupational Therapy”，講師：大庭潤平。第34回四国作業療法学会（愛媛，2025年9月13日）
- 10) 桂 雅俊：司会「教員と実習指導者のためのMTDLP教育法①」。 （一社）日本作業療法士協会（Web：2025年10月5日）
- 11) 宮口英樹：学会長，第3回日本司法作業療法学会（高知，2025年11月29日，30日）
- 12) 畑田早苗：座長 一般演題。日本司法作業療法学会 第3回学術集会（高知，2025年11月30日）
- 13) 萩原賢二，畑田早苗：運営実行委員，日本司法作業療法学会 第3回学術集会（本学，2025年11月29日～30日）
- 14) 渡邊家泰：座長 教育講演① 歩行環境調整の目的とパラメータ設計、事例検討①歩行の回復に合わせた支援機器漸減の実践。第35回日本神経理学療法学会 サテライトカンファレンス 四国（香川，2025年12月14日）

6. 研究助成

- 1) 公益信託高知新聞・高知放送「生命（いのち）の基金」（令和6年度）
採択助成テーマ：発達障害に対する運動機能向上プロジェクト
団体助成：高知健康科学大学附属地域連携支援センター
- 2) 公益信託高知新聞・高知放送「生命（いのち）の基金」（令和6年度）
採択助成テーマ：健康寿命延伸の為の高齢者歩行重度化予防モデル
研究代表者：池本祐貴 共同研究者：木下裕矢，笠原圭吾，笹岡正弘，志賀 舞，竹林秀晃
- 3) 公益財団法人 三菱財団 社会福祉事業研究助成（令和7年度）
採択助成テーマ：脳疾患により障害を持つ親の育児をサポートするためのチェックシート作成に関する研究
研究代表者：内田智子 共同研究者：片岡聡子，柴田八衣子
- 4) 2025年度科学研究費助成事業（文科省・日本学術振興会）「研究活動スタート支援」

片岡聡子：フィジエットイは、若年健常成人の聴覚処理中のマインドワンダリングを抑制するか
箭野 豊：匂い刺激が運動機能を改善する神経基盤の解明
稲富惇一：猛暑下における幼児の身体活動支援としてのExergamingの有効性検証

7. 共同研究

- 1) 奈良県吉野郡大淀町教育委員会：子どもの認知面を支援する教育環境整備事業。（宮口英樹，石附智奈美）
- 2) 高知工科大学：VRによる自己身体の変容が運動制御に及ぼす影響。研究担当：高知健康科学大学（竹林秀晃）・高知工科大学（繁樹博昭）（2025年10月1日～2026年3月31日）
- 3) 株式会社アクトワン共同研究：MCI（軽度認知障害）の予防改善を目的とした新たなデイサービス「MCI 予防・改善プログラム」の予備的な効果検証研究。研究担当：高知健康科学大学（研究責任者：竹林秀晃，研究分担者：宮本謙三，近藤 寛，桂 雅俊，池本祐貴）・株式会社アクトワン（研究責任者：眞明 将，研究分担者：浜田 奈穂美，小野川このみ，林 佳奈，敷地 雄一）（2025年10月1日～2026年9月30日）
- 4) 宮城県七ヶ浜町国際村，県立広島大学，高知健康科学大学：地域高齢におけるダーツを用いた幸福度調査（??）。（宮口英樹，石附智奈美）（2025年4月～2026年3月）
- 5) 東京書籍株式会社，広島県海田町教育委員会，高知健康科学大学：学校における子どもたちへの認知機能の向上を目指した「海田式コグトレオンライン」モデルの構築。（宮口英樹，石附智奈美）（2025年4月1日～2026年3月31日）

8. 包括連携

- 1) 香南市 包括連携協定。（締結日：2025年8月5日～5年間）
- 2) 株式会社Canvas 包括連携協定。（締結日：2025年10月10日～1年間）
- 3) 株式会社リエル 包括連携協定。（締結日：2025年12月11日～1年間）
- 4) 一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 高知支部 連携協力協定（締結日：2025年12月18日～1年間）
- 5) 尽誠学園高校 連携協力協定（締結日：2026年2月9日～1年間） 予定

9. 教育・社会貢献

- 1) 香南市地域ケア会議 アドバイザー（香南市，2025年1月、5～12月）（萩原賢二）
- 2) 高知県スポーツ科学センター連携事業：成人と高校生陸上競技部に対する専門体力測定会。運営・指導（スポーツトレーニングコース：渡邊家泰）
- 3) 日本作業療法士協会 倫理委員会主催 士会・協会意見交換会 ～倫理対応における協会と士会の連携に向けて～ 企画・運営・司会（2025年3月）（片岡聡子）
- 4) 香川県 POS子どもサポート委員会「小児リハビリテーション最前線～今何が流行りで何が課題か～」（2025年3月19日）（稲富惇一）
- 5) 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム教育機関：脳卒中分野開講.日本理学療法士協会（2025年4月）
- 6) 令和7年 近森リハビリテーション病院 PT 科新人研修会：3 テーマ「起居動作の基本と実践」「歩行分析の基本と実践」「FESの基本と実践」高知健康科学大学（2025年5～7月）（渡邊家泰）
- 7) 高知市地域ケア会議 アドバイザー（高知市，2025年5月，11月）（竹林秀晃）
- 8) 高知ユナイテッドSCジュニアユース サポート（スポーツトレーニングコース：榎 勇人，竹林秀晃，岡部孝生，近藤 寛，渡邊家泰，宅間 豊）
 - ①メディカルチェックサポート（本学，2025年6月7日）
 - ②講義 スポーツ障害予防（オンライン，2025年7月19日）

- ③講義・実技 柔軟性のチェックとストレッチ（本学，2025年9月8日）
- ④メディカルチェックサポート：（本学，2025年12月19日）
- 9) 第3回 未来へ繋ぐ学×地フェスタ参加. 学×地フェスタ実行委員会 参加（高知市，2025年6月14日，15日）
- 10) 南国市社会福祉協議会 フレイルサポーターとの交流会（本学，2025年7月3日）（地域・高齢者コース：桂 雅俊，萩原賢二，近藤 寛，竹林秀晃）
- 11) 中央東福祉保健所 発達障害児等早期発見・早期支援に関する研修会「子どもの発達を支える評価と関わりー作業療法士の視点と根拠に基づく実践のヒントー」（高知市，2025年7月4日）（稲富 惇一）
- 12) 少年鑑別所見学（高知市，2025年7月15日），司法リハビリテーションコース（参加者：石附智奈美，宮口英樹，畑田早苗，片岡聡子，萩原賢二，桂 雅俊，竹林秀晃）
- 13) 2025年度 公益信託 高知市まちづくりファンド，学生街づくりコース 本学学生ボランティア団体助成採択「街のバリアを知ろう、なくそう、考えよう」（高知市，2025年7月22日）（指導：渡邊家泰）
- 14) 高知健康科学大学 未来健康創造研究センター×地域連携支援センター公開講座
 - 第1回 稲富惇一：子どもの可能性を伸ばす！国内外の研究から学ぶ適切な運動とデジタルコンテンツとの関わり方.（本学，2025年7月23日）
 - 第2回 岡部孝生：ウォーキングのコツと健康寿命.（本学，2025年9月24日）
 - 第3回 萩原賢二：これって本当に“自分”？心と体のズレが引き起こす“つまずき”の正体.（本学，2025年12月23日）
- 15) とさっ子タウン2025出展.（高知市，2025年8月16日・17日）（片岡聡子，榎 勇人）
- 16) 高知地方検察庁（高知市，2025年9月2日）（司法リハビリテーションコース：石附智奈美，宮口英樹，畑田早苗，片岡聡子，桂 雅俊，竹林秀晃，石本恵理）
- 17) 子どもの運動教室オーテピアイベント開催.（高知市，2025年9月23日）
- 18) 部活応援プロジェクト
 - （スポーツトレーニングコース：榎 勇人，竹林秀晃，岡部孝生，近藤 寛，渡邊家泰，宅間 豊）
 - ①愛媛県立新浜東高校 陸上競技部：女性アスリートを含む体のケアとパフォーマンス向上のコツ. 講師・指導：渡邊家泰（愛媛県新居浜市，2025年3月）
 - ②高知県立高知工業高校 陸上競技部：パフォーマンス向上と身体機能の関係. 講師・指導：渡邊家泰（高知市，2025年3，4，8月）
 - ③高知商業サッカー部（高知市，2025年6月，9月，10月）
- 19) 臨床応援プロジェクト
 - ①近森オルソリハビリテーション病院：「肩部の体表解剖学と運動器エコー」（高知市，2025年5月，6月，7月，8月，9月，10月，11月）
 - ②高知病院：肩部の体表解剖学と運動器エコー.（高知市：2025年8月，9月，10月）
 - ③竹本病院：膝部の体表解剖学と運動器エコー，肩部の体表解剖学と運動器エコー.（四万十市，2025年5月，11月）
 - ④高知機能解剖勉強会：評価と治療に活かす体表解剖.（本学，2025年1月，3月，6月，8月，10月，12月）
 - ⑤野瀬病院（神戸市，2025年6月4日）
 - ⑥高知リハビリテーション研修会 Next Stage

- ①国内外の先行研究から学ぶ科学的根拠に基づく介入：①を学んだ上でハンドリングを練習する(1), ①を学んだ上でハンドリングを練習する(2), 学会・論文発表の準備と仕方. (高知健康科学大学, 2025年11月, 12月) (稲富惇一)
- 20) 高知市少年補導会議 参画 (宮口英樹, 石附智奈美, 畑田早苗, 片岡聡子)
- 21) 香南市教育委員会 巡回相談 (2025年9月~2026年3月) (石附智奈美)
- 22) 高知県外部専門家を活用した支援体制充実事業 小学校・保育園への巡回相談 (2025年4月~2026年3月) (稲富惇一)

10. メディア関連 (新聞, TV, WEBの取材など)

- 1)取材: 片岡聡子: 今月のきらり (高知新聞, 2025年1月5日)
- 2) 取材: 稲富惇一: あの町の研究者を訪ねて. 若手研究者のための研究キャリア発見マガジン incu・be vol.68, 2025年春号 pp.12 (2025年3月) <https://lne.st/project/publishing/incube/>
- 3) 取材: 片岡聡子: 高知大学 ウェルビーイング大学環境イニシアチブ 地域のロールモデル (2025年3月) <https://www.kochi-u.ac.jp/sankaku/wellbeing/rolemodel/case5.html>
- 4) 取材・新聞記事: 未来を彩る7つのコース「科学研究者コース」 (高知新聞, 2025年6月11日) <https://www.kochinews.co.jp/article/detail/871328>
- 5) 取材・新聞記事: ただいま修行中 桂 雅俊 (高知新聞, 2025年6月16日) <https://www.kochinews.co.jp/article/detail/873297>
- 6) 取材・WEB: 高知地方検察庁, 高知保護観察所出前講座 (1年生対象) (2025年6月30日)
検察庁HP: <https://www.kensatsu.go.jp/kakuchou/kochi/page1000021.html#anchor16>
- 7) 取材・TV放送: 香南市と高知健康科学大学 包括連携協定締結 (2025年8月5日)
KUTVテレビ高知: <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/2091482>
高知さんさんテレビ: <https://www.sunsuntv.co.jp/news/2025/08/2757354>
- 8) 取材・WEB: 高知地方検察庁, 高知保護観察所見学 (移動教室) (2025年9月2日)
検察庁HP: <https://www.kensatsu.go.jp/kakuchou/kochi/page1000021.html#anchor15>
- 9) 取材・TV放送: 「あしたが変わるトリセツショー」放送テーマは、「鼻のチカラ」 箭野 豊 (NHK, 9月11日)
<https://www.web.nhk.tv/an/torisetsu-show/pl/series-tep-J6MX7VP885/ep/GVPJVKX63P>
- 10) 取材・WEB: オーテピア高知図書館共催イベント「子ども運動教室」. 高知の子育て応援ウェブメディア ココハレ (9月29日)
<https://kokoharekochi.com/article/hint/n91890/>
- 11) 取材・WEB: 高知家地域共生社会 取組紹介Vol.17: 高知家地域共生社会ポータルサイト.
【前編】香南市とともに築いた30年の歩み「高知健康科学大学」の取り組み
<https://kochi-kyosei.pref.kochi.lg.jp/kyosei/page/dtl.php?ID=278>
【後編】地域とともに育つ“未来を担う”学生たち「高知健康科学大学」の取り組み
<https://kochi-kyosei.pref.kochi.lg.jp/kyosei/page/dtl.php?ID=282>
- 12) 取材・TV放送, 新聞記事: 一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 高知支部 連携協力協定
高知さんさんテレビ: <https://www.sunsuntv.co.jp/news/2025/12/2759811>
KUTVテレビ高知: <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/kutv/2357044?display=1>
日刊自動車新聞: <https://www.netdenjd.com/archives/628365>
PR TIMEプレスリリース: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000006625.000010088.html>